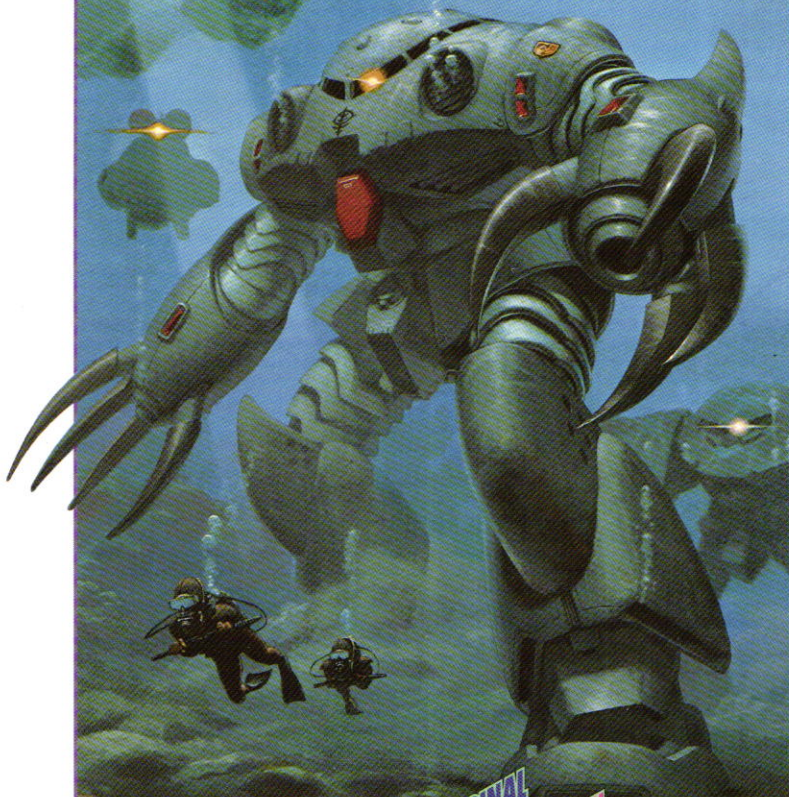


ZUGOCK-E

MSM-07/E



機動戦士ガンダム0080
MOBILE SUIT
GUNDAM 0080

ボケットの中の戦争

© 創通エージェンシー・サンライズ

ORIGINAL
VIDEO
ANIMATION



1/144 MSM-07/E「ズゴックE」

SYSTEM INJECTION

PAT.P.

BAN
DAI



注意

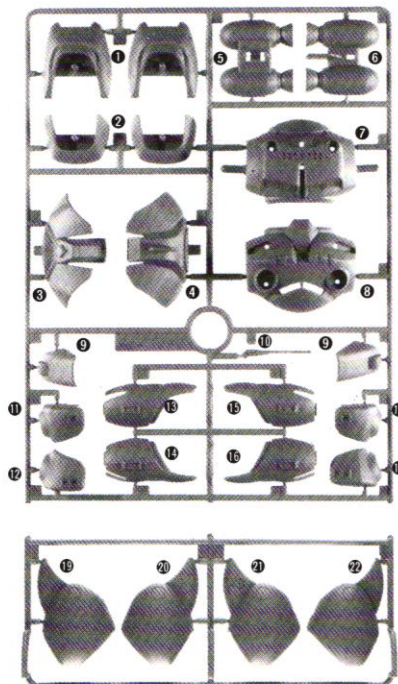
必ずお読みください

- 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対に与えないでください。

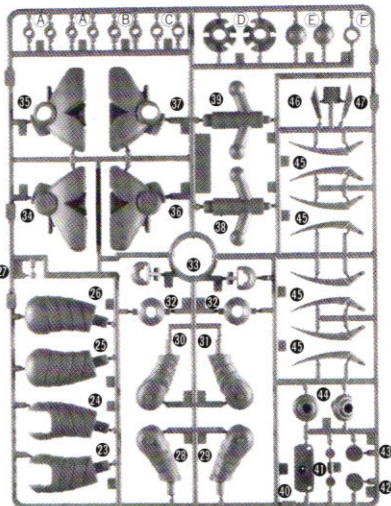
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

《パーツリスト》



● (A)~(F)は、ホリキャップ部品



● シール……1枚

● この製品は、多色・異材射出成形機により生産されたものです。(特許出願中)

《お買い上げのお客様へ》

部品をこわしたり、なくした人には実費にて部品をおわけします。「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、部品代金(部品代+当社の郵送料)を郵便為替(料金の安い定額小為替もお得です)で右記の当社お客様相談センターまでお申し込みください。部品代は、1個40円です。(郵送料は120円です)郵便為替は、この部品代金の他に、為替料金

加わりますので、くわしくはお近くの郵便局でおたずねください。部品数が多くて、郵送料が120円をこえる時は不足分を請求させていただきます。120円以下の時は、残額をお返します。お送りする部品の形状・数量により郵送料が変わります。もし部品に不良がございましたら、その部品を切りとり、部品名を書いて当社までお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先

静岡県清水市西久保305 〒424-8735
 株バンダイ静岡工場お客様相談センター
 部品係 TEL 0543-65-5315

部品注文カード '89.3-27130-600

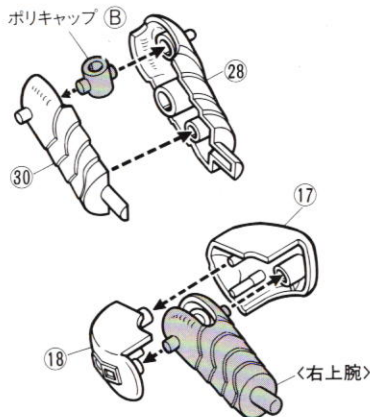
O・V・A 1/144 スゴックE

必要な部品の番号・数量をかく

● 部品の注文は「郵便為替」(定額小為替でも可)でお申し込みください。

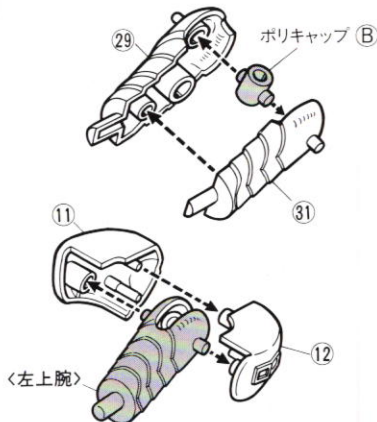
1

《右上腕の組み立て》



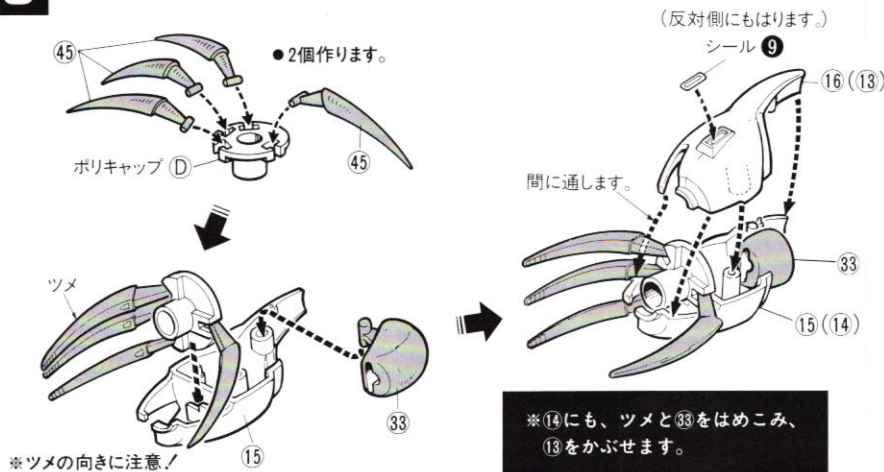
2

《左上腕の組み立て》



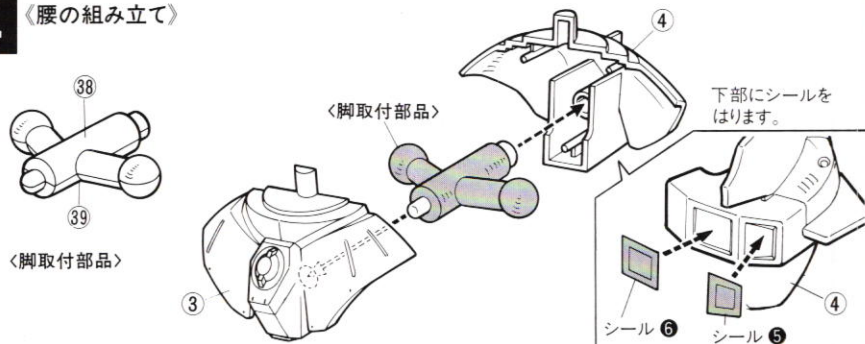
3

《腕・マニピュレーターの組み立て》 2個作ります。



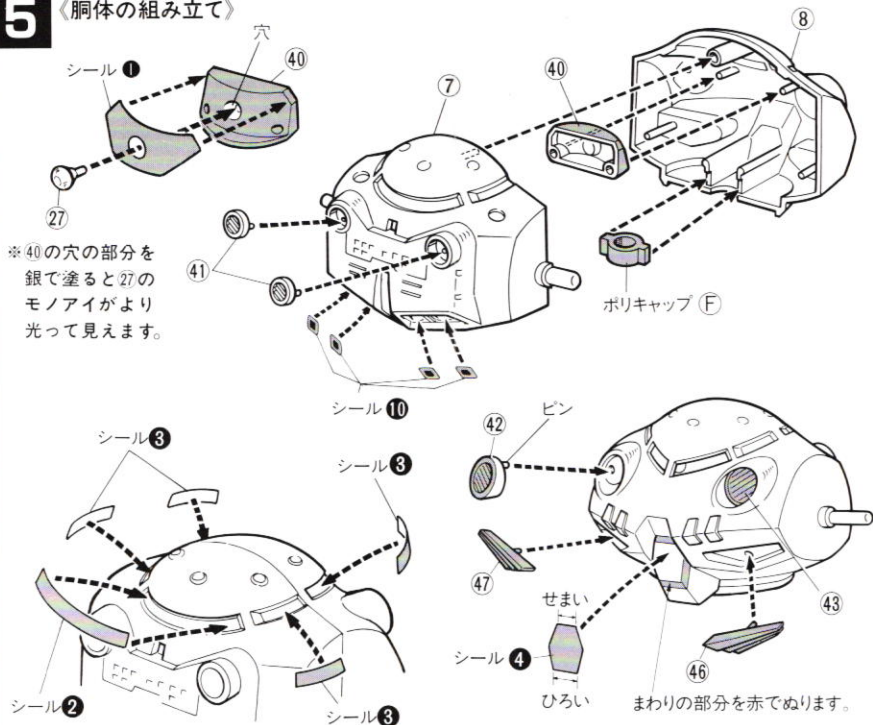
4

《腰の組み立て》



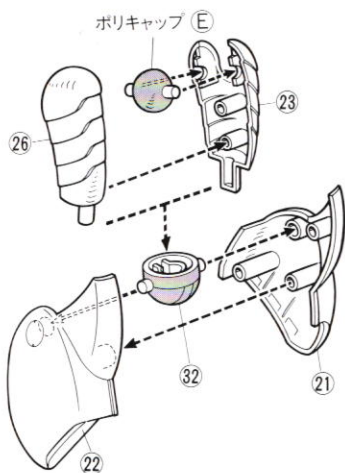
5

《胴体の組み立て》



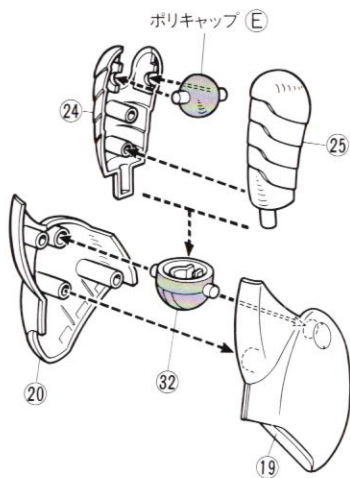
6

《右脚の組み立て》

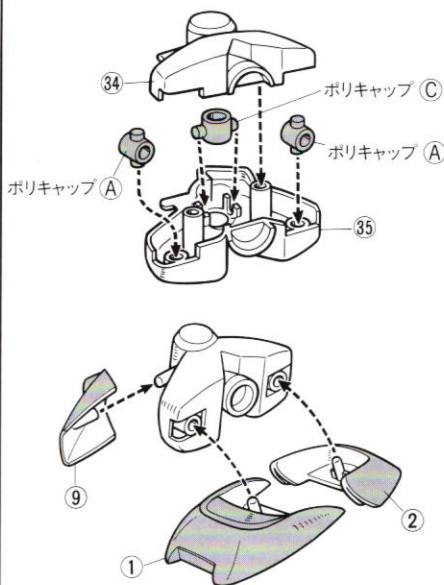


7

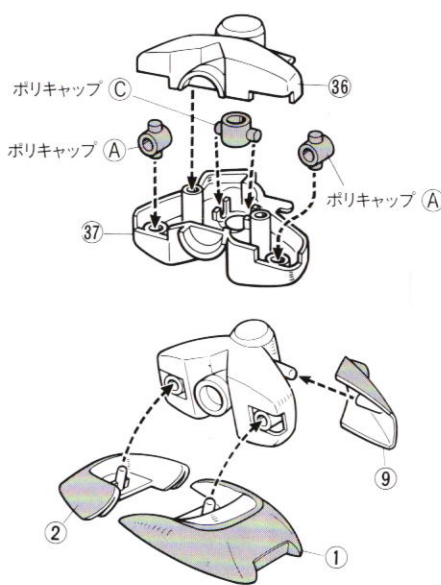
《左脚の組み立て》



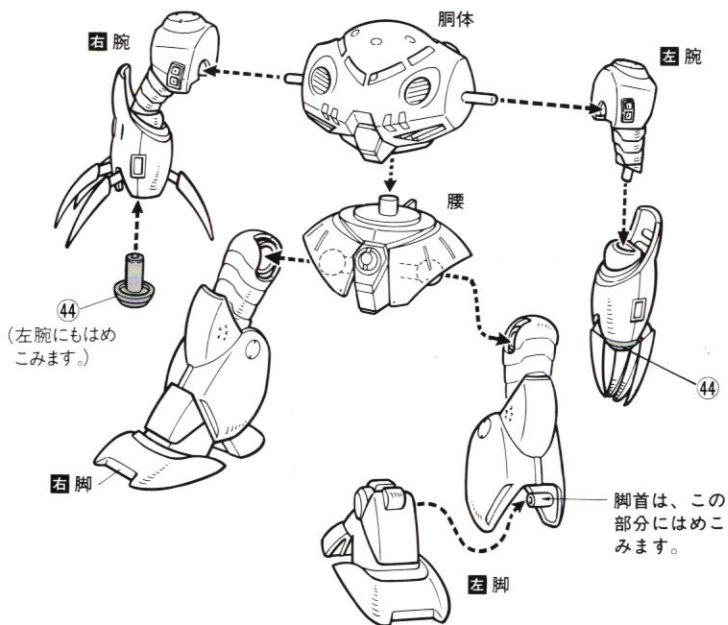
8 《右脚の組み立て》

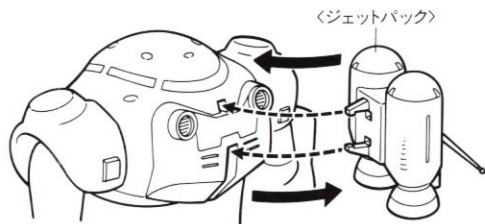
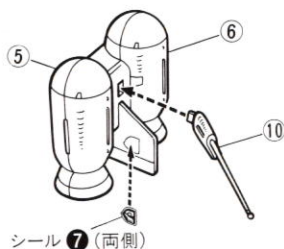


9 《左脚の組み立て》



10 《本体の完成》





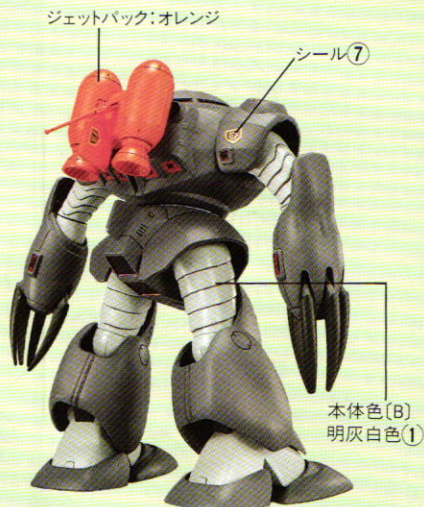
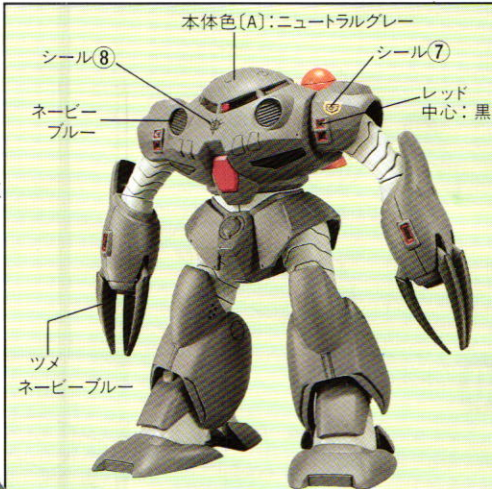
PAINTING GUIDE

- いろいろだから、めんどろな塗り分けはいりません。塗装しなくても、設定色のイメージの組み上りを楽しめます。
- もし全体塗装をしたい時は、右の写真を参考にしてください。塗料は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- このズゴックEは、腰、脚、腕の各関節部がフリー可動になっていますので思いのままのポーズがとれます。



開田先生の描いたボックスアートは、どうでしたか？キットの作りはどうでしたか？皆さんからの、たくさんのご意見、ご希望をおまちしています。

送り先：静岡県清水市西久保305 〒424-8735
株バンダイ静岡工場 お客様相談センター



●この完成品は塗装したものです。

対艦攻撃能力向上のため、E型の頭部火器は魚雷へ換装されている。発射管は6基、装弾数は12発。

TORPEDO

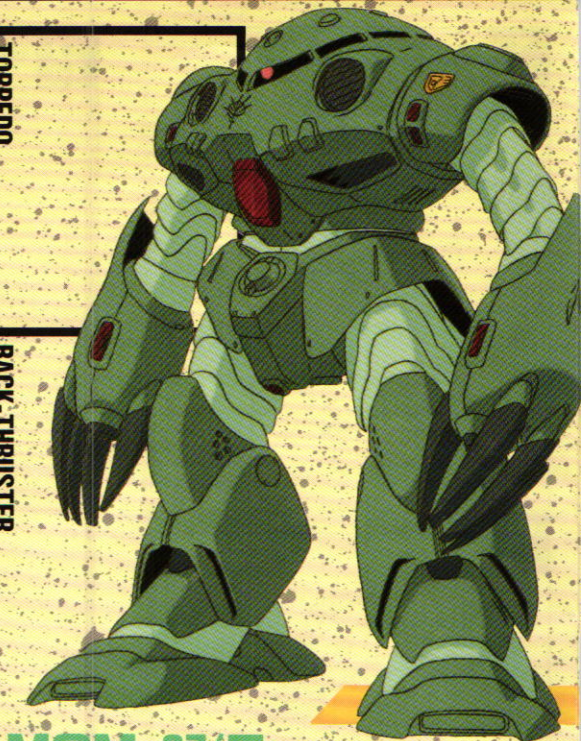
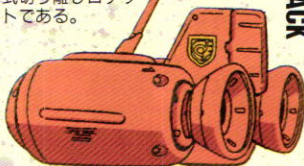


BACK-THRUSTER



離水及び短時間の空中滑空用の補助推進器。化学燃料式切り離しロケットである。

JET-PACK



MSM-07/E

ZUGO

配備状況



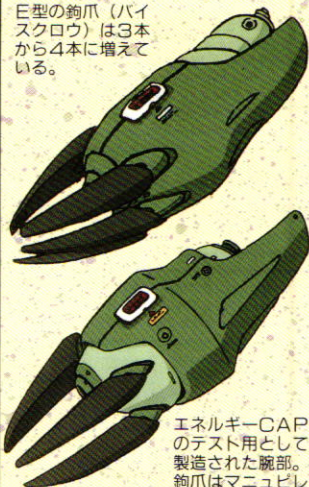
MSM-07系MSは、水陸両用でありながら高い陸戦能力を備えている。特に上陸作戦における有効性が着目され、沿岸地域を中心に、北米、西アフリカ、さらにミクロネシアからユーラシア大陸北岸に多数配備されており、連邦軍の補給路の寸断など、十二分な戦果を上げている。

ジオン軍が地球進行作戦を成功させてから数ヶ月、地球上の特殊な環境には様を合わせて製造された局地戦用MS(モビルスーツ)が続々と前線へ投入され始めた。その中でも、特に異彩を放ったのが水陸両用MSとして配置された一群のMSである。なにしろ、コロニー内には河川、湖といった類のものもあっても、海洋という広大さを持つものはない。しかし、地表の70%は海洋に占められている。戦線が地球へと拡大していったとき、主力兵器となるMSを海洋に対応させていかななくてはならない。この考えがジオン軍主幹部の間でまとまり、水陸両用MSの開発は意外に早い時期(U.C.0075・12月)から着手されたのである。ジオン軍MS開発部は、コンピュータシミュレーションにより機体設計を行ない、そのデータから試作モデルを製作しそれを海洋リゾートコロニーに持ち込んで数々のテストを行った。このテストの成果をまとめたものがグラオダのMS製造工場に持ち込まれ、実質的な水陸両用MSの生産が開始された。初期量産型として選ばれたのは、MSM-03ゴックとMSM-07スゴックの2機であった。この2機が選ばれたのは、水陸両用機としての機体トータルバランスの良さと、大量生産時のコストパフォーマンスの良さからであったが、実際に地球上での運用が始まった時点で若干の問題点が見つかった。ジオン軍の地球での拠点となった北カリフォルニア基地内のMS製造工場では、こういった問題点を改良した数機の試験型MSを製造した。MSM-07/EスゴックEも、試験型MSの中のひとつである。では、その改良点をひとつずつ挙げていってみよう。まず、ゴックに比べ、スゴックは水中行動時の整

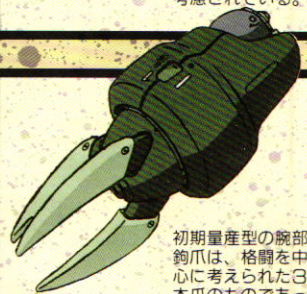
MSM-07 ズゴック(初期量産型)

ARM-CLAW

E型の鉤爪(パイスクロウ)は3本から4本に増えている。



エネルギーCAPのテスト用として製造された腕部。鉤爪はマニピレーター機能向上も考慮されている。



初期量産型の腕部。鉤爪は、格闘を中心に考えられた3本爪のものであった。

(EXPERIMENT)

ズゴック-E

流効果が劣っていた。そこで、ゴックと同様に四肢を縮める機構が採用された。また、主推進機を背中から脚部へと移し、整流効果を高めるとともに航続距離の延長がはかられた。そして、背中のノズルは、陸上行動時のジャンプ用として用いられ、陸上機動能力が飛躍的に向上した。水陸両用MSの撃墜例として一番多かったのが、上陸時である。陸戦用MSに較べ行動力が劣る水陸両用MSは、連邦軍沿岸警備隊のかつこうの標的となったのだ。その弱点をカバーするために考えられた装備がジェットバックである。これを装備することにより水陸両用MSは、いっきに目標内陸部への到達が可能となり、持てる火力を充分に生かしての大量破壊を行なえるようになった。火力の方での改良点としては両腕に装備されたビームカノンもあげられる。これは、エネルギーCAPの採用により、初期量産型に較べると連射速度が一段とはやめられている。この機構の採用により陸上戦での火力は申し分なくなったので、初期量産型の頭部に装備されているロケット弾は、E型では水中時の対艦攻撃能力向上を考えて魚雷に換装されている。水陸両用MSの特徴ともいえる腕部のクロウも改良され、格闘専用ではなく簡易マニピレーターとしての能力も加味されている。

MSM-07/E SPEC

●全高/18.4m ●本体重量/69.5t ●基準排水量/311.0t ●スラスター
 推力/20,000kg×4、16,000kg×2 ●武装/腕部ビームカノン×2、魚雷
 発射管×6、ジェットバック装備可能 ●アポジモーター×9基

用語事典

熱核推進システム

モビルスーツや、各種艦艇などに用いられている推進システム。核融合炉の熱エネルギーを利用して推力を得る。大別して、宇宙用の熱核ロケット、大気圏内用の熱核ジェット、水中用の熱核水流ジェットの3方式がある。熱核推進のメリットとしては、従来の固体流体による化学燃料によるものよりも大推力が得られるうえに、燃料積載量が極端に少なくて済むことがあり、軽量化、高機動化が大幅に進む要因ともなっている。一年戦争以降のモビルスーツは特別な場合を除いては、全てこのシステムに転換されている。